平成28年度岡山市市民協働推進モデル事業報告書

				60.41.50.4.1.02.7	/ to 1/2 +	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	団体名	一般社団法人ぐる一ん(担当者)				新 河本美津子) ————————————————————————————————————
実施 合同実施団体 (*協議体・実行委員会等で実施した場合、構成団体をすべて記載してください。)						
協働した岡山市の担当課等と担当者		課名		こども総合相談所	電話	086-803-2525
		担当	職名	所長代理	職名	措置課長
		2名	氏名	江田 始男	氏名	植山 一夫
	事業の名称	里親委	託を推	£進するための、里親制原	度の普及啓	冬発
本事業により解決を目指した課題とその成果 方針を示しているが、岡山市の平成27年度 政令市20市の中でも14番目となっているのい。虐待事例や発達障害の増加にともない、ひとりひとりの状況に応じて委託する先を過いませば、中国制度について全く知らない市民が多くシステムがない。行政のみでなく、民間の名			が、岡山市の平成27年度当初里親認でも14番目となっているのが現状で 経達障害の増加にともない、対応に 対に応じて委託する先を選択するこ いて全く知らない市民が多く、社会的 行政のみでなく、民間のネットワー にいるが、児童を委託されていない	が多く、社会的養護の子どもたちや里親を、地域で支えるという 間のネットワークを利用した周知活動による普及啓発が必要。 されていない里親(未委託里親)が、委託が期待される児童とふ		
		(成果) ・里親制度に関する座談会を開催したことにより、里親制度を知る市民が増え、制度の理解が深まった。また、今後重点的に取り組むべき課題の洗い出しも進んだ。 ・ワークショップの開催により、里親に関心のある市民と社会的養護の子どもとの交流ができた。交流を通じ、里親委託の前提となる「大人と子どもの信頼感」の形成に資した。 ・よりわかりやすい普及啓発媒体(リーフレット、タペストリー、ポスター)を作成し、里親制度の周知に資した。				
1. 団体が果たした役割 ・既存の人脈・ネットワークを活かした里親座談会等の周知。 ・行政視点では思いつかない企画(花育・模型ワークショップ)を提案し、実施するこのでは 市と協働した内容と 里親制度に関心を持つきっかけを提供した。 ・市民の目線から、よりわかりやすい里親制度についてのリーフレット等を作製した。					プ)を提案し、実施することで、	
		2. 岡山市の担当課等が果たした役割 ・親と暮らせない子ども達の現状と家庭養育の必要性の周知、里親・養子縁組制度 についての情報提供と専門的知見からのアドバイス。				
		3. 協働した効果 ・行政視点では思いつかない企画の実施が可能になった。 ・ぐる一んのネットワークの活用により、座談会参加者の安定した増加と、その場での行政からの的確な制度説明により、市民に正しい里親制度の知識が周知された。 ・「里親制度に関心を持ってもらう」→「登録」→「委託」が途切れずリレーされるイメージが明確となり、里親に関心のある市民を里親登録につなげるビジョンが見えてきた。				

事業の内容

※事業内容が具体的 にわかる資料を添付 してください。(チラ シ、報告書、写真等)

- ・里親制度についての座談会(全3回、添付資料:座談会開催案内、アンケート集計表)
- ・ワークショップ

花育(全4回、添付資料:開催案内、事業報告、写真) 模型(2日間1回実施、添付資料:開催案内、事業報告、写真)

- 里親制度周知のためのツールの作製
- 一時里親についてのリーフレット (添付資料:リーフレット)

印刷部数:3000部(岡山市こども総合相談所2000、ぐる一ん1000)

配布先:公民館、ボランティア・NPO センター等公共の施設に設置。里親講座と座談会(第2回・第3回)、その他学習会・講演会等で配布。里親に関心のある市民に手渡し。

・里親月間パネル展にタペストリーを作製して参加 里親体験をイラストと文章でつづったタペストリー13 枚製作(添付資料:写真) タペストリーの活用について:29 年度岡山市市民協働推進モデル事業として10 月 開催予定の里親フォーラム、8 月と1 月に開催予定の学習会での展示、里親月間に おける展示、及びぐる一ん熊本の依頼により、6 月熊本市で開催のあいぽーと文化 祭・8 月東京で開催予定のぐる一ん交流会での展示

1. 総括責任者 河本 美津子

事業実施の体制 ・実施者名

2. 個別事業責任者

3. その他事業従事者 役割・氏名

事業実施経過

月日	実施内容
6月4日	「花育」ワークショップ(第1回)
7月3日	里親講座と座談会(第1回)
7月9~10日	模型ワークショップ「こんな家で暮らしてみたいな」(1回2日間)
8月22日	「花育」ワークショップ((第2回)
10月7~8日	里親月間パネル展
10月30日	里親講座と座談会(第2回)
11月26日	「花育」ワークショップ((第3回)
1月28日	里親制度に関する座談会(第3回)
2月25日	「花育」ワークショップ((第4回)

	名称	期待される役割			
 実施上で連携した団	岡山市里親会 座談会での里親体験の紹介				
体とその内容					
	□NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施する予定。				
│ │本事業を踏まえた、	□岡山市の一般施策として実施する予定。				
 翌年度以後の予定	☑翌年度も協働で実施する予定。				
	口その他()			
	具体的な計画があれば記載してください。				

平成28年度市民協働推進モデル事業収支決算書

事業名 里親委託を推進するための、里親制度の普及啓発

<収入>

	費目		金額	内訳
自己資金	実施団体		946	
	その他		0	
	自己資金等合計(a)		946	
事業 収入				
事業収入合計(b)		0		
その他 収入			0	
その他収入合計(c)		0		
岡山市補助金決定額(d)		967,000		
収入合計(e)=(a)+(b)+(c)+(d)		967,946		

<支出>

費目		金額	内訳	証拠書 類番号
	人件費	47,600	○打ち合わせ会 河本美津子(H28.5.1~H29.2.28) 賃金1000円×26.5時間=26500円 太田理香(H28.5.1~H29.2.28) 賃金1000円×17.5時間=17500円 ○里親月間展示 木口優(H28.10.7~H28.10.8) 賃金1000円×1.5時間=1500円 高井久美子(H28.10.7) 賃金1000円×1時間=1000円 平尾寿代(H28.10.8) 賃金1000円×0.5時間=500円 ○託児スタッフ 岩佐咲希(H28.10)保険料300円 鹿山沙樹(H28.10)保険料300円	1
事業実施経費	諸謝金	241,400	○花育ワークショップ 講師料 吉原ハルコ 10000円×4回= 40000円 ○里親講座と座談会 講師料 金香百合 50000円×2回=100000円 土井高徳 50000円×1回=50000円 交通費補助 金香百合 10000円×2回=20000円 土井高徳 10000円×1回=10000円 土井高徳 1400円 ○模型ワークショップ 講師料 伊藤文香 10000円×2回=20000	2~5 6,7 8 9,10 11 12,13

i	r		_	
	消耗費	113,346	〇花育ワークショップ 花代(4回分)97800円 〇里親講座と座談会 文房具代 1620円 〇模型ワークショップ 材料費13826円 〇打ち合わせ会 コピー代 100円	15~18 19,20 21~24 25
	食糧費	7,754	〇里親講座と座談会 茶菓代(三回分) 7754円	26~32
	賃貸料	7,100	云场貝 /100□	33
	印刷製本費	550,098	○里親講座と座談会チラシ制作費 (三回分 500部、1000部、1000部)250128円 ○一時里親リーフレットと里親月間タペスト リー 制作費と印刷費299970円	34~36 37
1	事業実施経費合計(f)			
管理	振込手数料	648	〇タペストリー制作費振込 432円 〇里親講座と座談会チラシ印刷費振込 216円	38 39
運運				
管理運営経費				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
管理運営費合計(g)		648		
総事業費(h)=(f)+(g)		967,946		